

若桜町一般会計 当初予算概要

令和4年度一般会計当初予算の歳入歳出総額は36億8,300万円、前年度から1億7,400万円(前年度対比4.5%)減少しました。2月に町長選挙があったため、本年度は人件費や扶助費、維持修繕費などの経常的な費用及び前年度からの継続事業費を中心とする骨格予算となっています。

主な事業として、鉄道・バス運行、地域コミュニティタスクシーにかかる交通対策費(1億6,705万円)、シカ・イノシシなど有害鳥獣駆除対策(2,258万円)、林道諸鹿屋堂羅線開設等の林道事業(6,650万円)、消雪施設改修などの道路維持関連事業(1億586万円)、八頭消防署若桜出張所建替えに伴う敷地造成(3,400万円)、

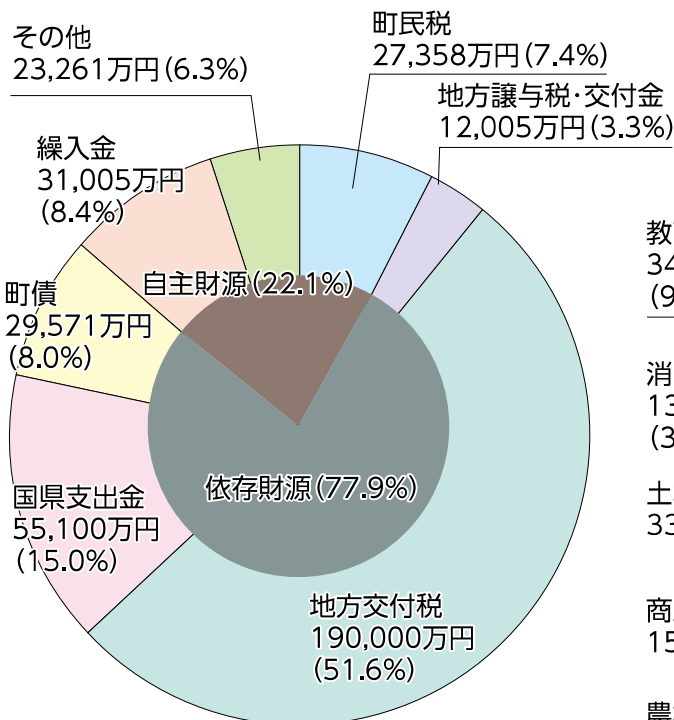
若桜町公民館池田分館改修事業(1,694万円)といった事業を計上しています。

さらに、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種事業や特定地域づくり事業協同組合への補助、老朽危険空き家等解体撤去にかかる補助、重要伝統的建造物群保存地区に選定された若桜の町並み保存活用事業なども計上しています。

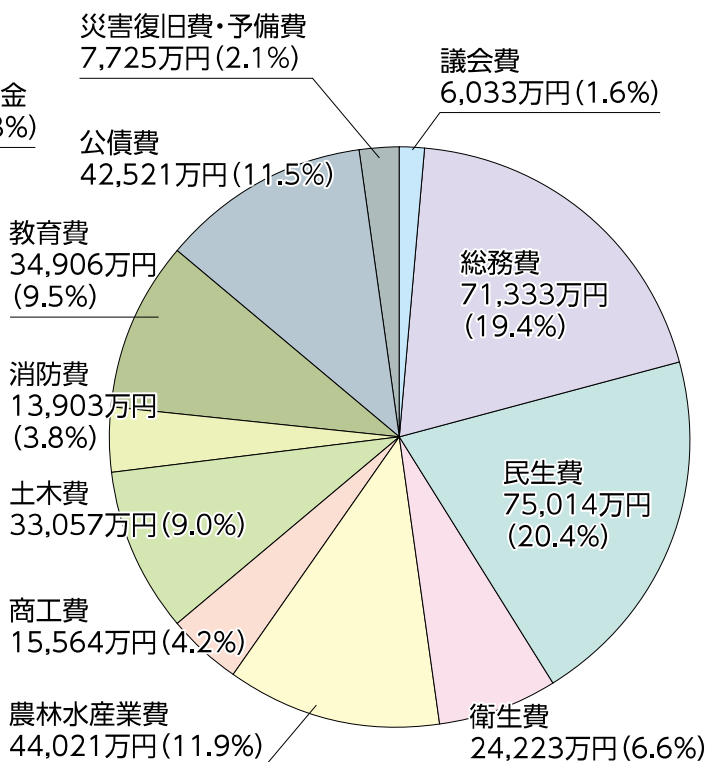
今後、新体制のもとで肉付予算を計上し、人口減少対策、地域の特性に即した対応や制度全般の見直しを進め、コロナ禍にあっても持続可能なまちづくりに取り組み、町民の皆さまが安心、安全、快適に暮らすことのできるまちづくりを進めてまいります。

令和4年度若桜町一般会計当初予算 36億8,300万円

歳入



歳出



～令和4年度一般会計の主な事業～

福祉・子育て・教育

高齢者や障がい者に対する福祉事業の充実や、子育て世代の負担軽減、教育環境の整備など子育て支援の充実に努めます。

- 支援費事業（1億397万円）
- 子育て応援給付金支給事業（285万円）
- 健康増進事業（1,762万円）
- 若桜学園教育振興（2,468万円）
- 通学対策事業（987万円）

インフラ・交通

IP電話や光ファイバー網維持管理、利便性の高い持続可能な公共交通体系の構築、生活道路の安全確保を図ります。

- 地域情報通信基盤施設（4,072万円）
- 若桜鉄道対策（1億176万円）
- 町営バス運行（6,374万円）
- 町道維持管理、除雪対策（9,833万円）
- 町道新設改良事業（7,297万円）

地域活性化

雇用環境整備や町内商工業者支援、氷ノ山エリアや若桜宿の町並みを活かした観光事業に取り組み、地域の活性化につなげます。

- 特定地域づくり事業（2,374万円）
- 商工業振興事業（3,156万円）
- 観光事業（2,061万円）
- 氷ノ山集客促進事業（3,693万円）
- 伝統的建造物群保存地区保存事業（1,405万円）

安全・安心

町民の安全安心な暮らしを守るため、防災体制の整備や地域力向上に努め、有事の際に対応できる体制を強化します。

- 交通安全対策（145万円）
- 八頭消防署若桜出張所建替事業（3,670万円）
- 東部広域行政管理組合負担金（6,755万円）
- 非常備消防費（1,000万円）
- 災害対策（2,447万円）

農業・林業

農産物の生産力向上や販路拡大、鳥獣被害対策、また、町産材需要拡大や林道整備、林業成長産業化に向けた新たな林業施策に取り組みます。

- 農業振興事業（3,478万円）
- 有害鳥獣駆除対策（2,258万円）
- 森林整備事業（6,040万円）
- 若桜材需要拡大推進（4,220万円）
- 林道事業（6,650万円）



令和4年度 特別会計当初予算

特別会計10会計の当初予算の合計額は19億2,845万円で、前年度より1億6,493万円（前年度対比9.4%）増加しました。

特別会計名	予算額	前年度比 (%)	特別会計名	予算額	前年度比 (%)
国民健康保険事業	4億3,144万円	▲0.7	農業集落排水事業	6,368万円	2.5
介護保険事業	7億198万円	▲0.9	赤松団地造成事業	56万円	0
後期高齢者医療	6,596万円	14.4	財産区造林事業	325万円	▲59.2
簡易水道事業	4億6,637万円	53.9	索道事業	4,185万円	18.2
公共下水道事業	1億5,247万円	▲0.7	住宅新築資金等貸付事業	90万円	0